

# 令和4年度 三重県臨床検査精度管理調査報告会

## 病理細胞部門

丸井 理恵子 済生会松阪総合病院

永田 かおり 三重中央医療センター

藤森 美沙 三重大学医学部附属病院

# はじめに

---

- ▶ 日臨技システムを利用したWeb上でのフォトサーベイを実施した。
- ▶ 実行委員は  
丸井理恵子(済生会松阪総合病院)、  
永田かおり(三重中央医療センター)、  
藤森美沙(三重大学医学部附属病院)  
の3名で行った。

# 方法・対象 ▶ 資料の配布・回答方法

- ▶ 参加施設は県内19施設を対象とした。
- ▶ 出題は15問、パパンニコロウ染色と評価に必要と思われる特殊染色を各設問に掲載した。
- ▶ 設問文にある年齢、性別、採取材料および 臨床所見を参照して五者択一とし、すべて Web上で閲覧、回答を行う形式で行った。

# 方法・対象 ▶ 評価・判定

- ▶ 評価内容および評価方法は臨床検査精度管理調査フォトサーベイ評価法に関する日臨技指針に基づき、判定を行った。
- ▶ 目標正解率を80%とした。
- ▶ 本年度の設問では、全設問で正解率70%以上であったため、評価対象とした。

# 日臨技臨床検査精度管理調査 フォトサーベイ評価方法

- ▶ **評価A: 正解**
- ▶ 評価B: 大きな誤りではないが勉強の必要あり
- ▶ **評価C: 誤り、改善の余地あり、良悪の判定はできている**
- ▶ 評価D: あってはいけない誤り、必ず改善する必要あり

# 出題症例 領域

- |       |    |        |    |
|-------|----|--------|----|
| ▶ 婦人科 | 3例 | ▶ 体腔液  | 1例 |
| ▶ 呼吸器 | 2例 | ▶ 消化器  | 2例 |
| ▶ 乳 腺 | 2例 | ▶ リンパ節 | 1例 |
| ▶ 耳下腺 | 1例 | ▶ 脳神経  | 1例 |
| ▶ 甲状腺 | 1例 |        |    |
| ▶ 泌尿器 | 1例 |        |    |



# 結果報告

# 施設別正解率

施設	正解数	正解率
1	15 / 15	100%
2	13 / 15	87%
3	14 / 15	93%
4	15 / 15	100%
5	12 / 15	80%
6	14 / 15	93%
7	15 / 15	100%
8	15 / 15	100%
9	15 / 15	100%
10	15 / 15	100%
11	15 / 15	100%
12	14 / 15	93%
13	15 / 15	100%
14	15 / 15	100%
15	13 / 15	87%
16	15 / 15	100%
17	15 / 15	100%
18	14 / 15	93%
19	13 / 15	87%

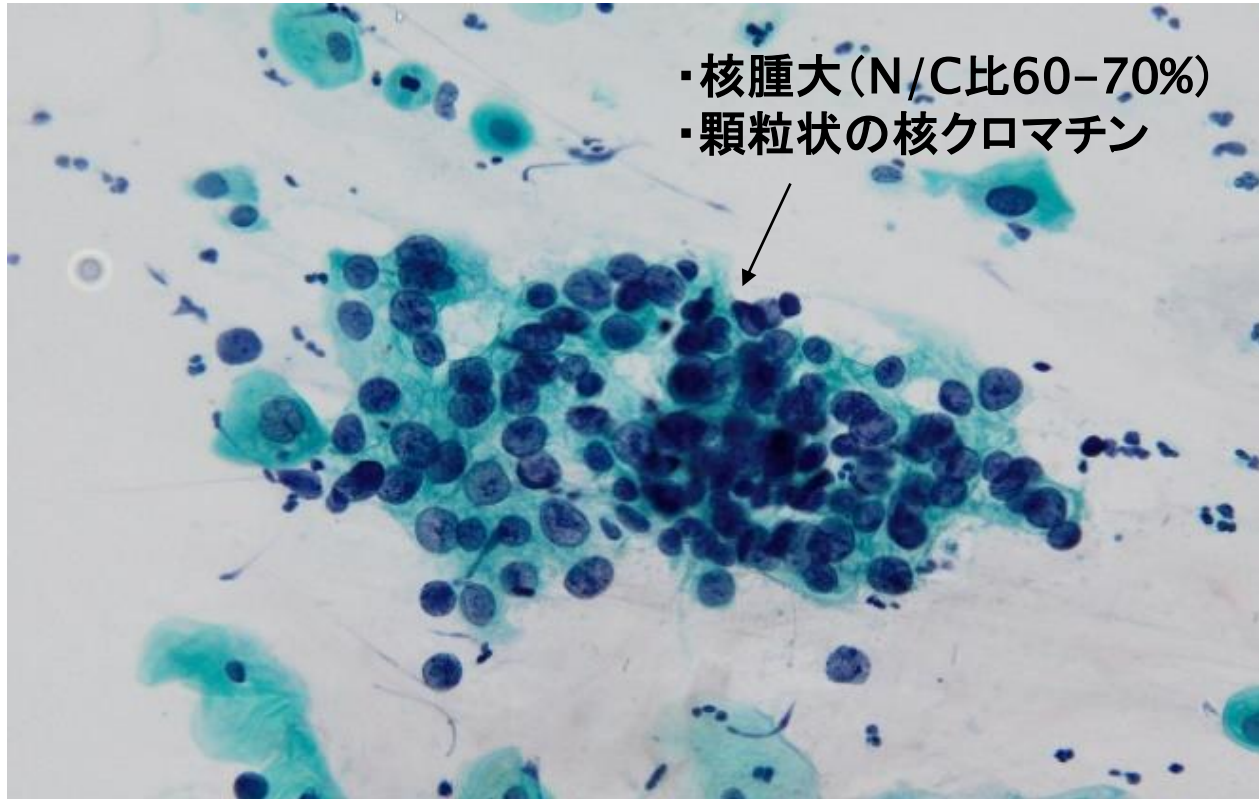
平均  
正解率  
95.4%



# 設問別正解率

設問No.	正解施設数	正解率	解答
1	16/19	84.2%	H-SIL:高度扁平上皮内病変
2	19/19	100%	NILM:カンジダ
3	17/19	89.5%	漿液性癌
4	19/19	100%	扁平上皮癌
5	19/19	100%	シャルコーライデン結晶
6	17/19	89.5%	腺癌
7	18/19	94.7%	転移性腺癌
8	18/19	94.7%	乳頭癌
9	18/19	94.7%	膵管癌
10	19/19	100%	粘液癌
11	19/19	100%	アポクリン化生細胞
12	17/19	89.5%	高異型度尿路上皮癌
13	18/19	94.7%	悪性中皮腫
14	19/19	100%	ホジキンリンパ腫
15	19/19	100%	ワルチン腫瘍

# 設問1

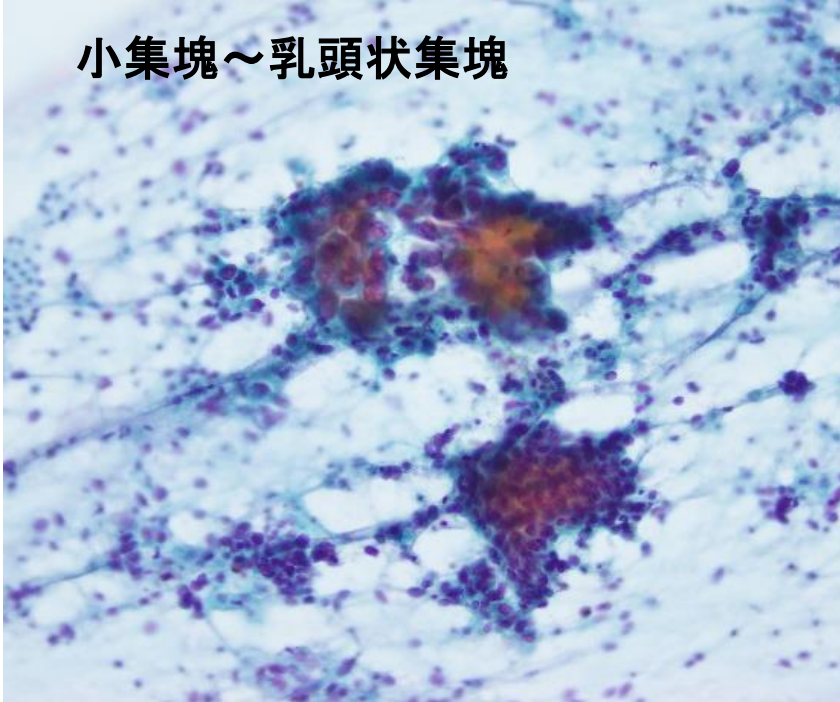


年齢／性別 : 30歳代／女性  
採取材料(方法): 子宮頸管ブラシ  
臨床所見 : 子宮頸がん検診異常

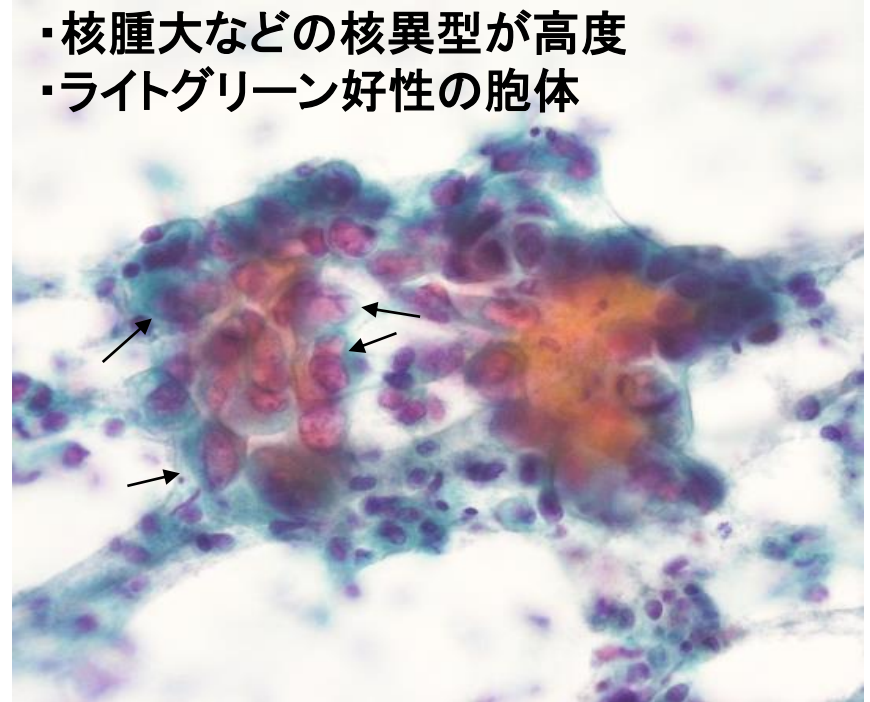
1. L-SIL: 軽度扁平上皮内病変
2. NILM: 扁平上皮化生細胞
3. NILM: 頸管円柱上皮細胞(15.8%)
4. H-SIL: 高度扁平上皮内病変(84.2%)
5. Other: 小細胞癌

# 設問3

小集塊～乳頭状集塊



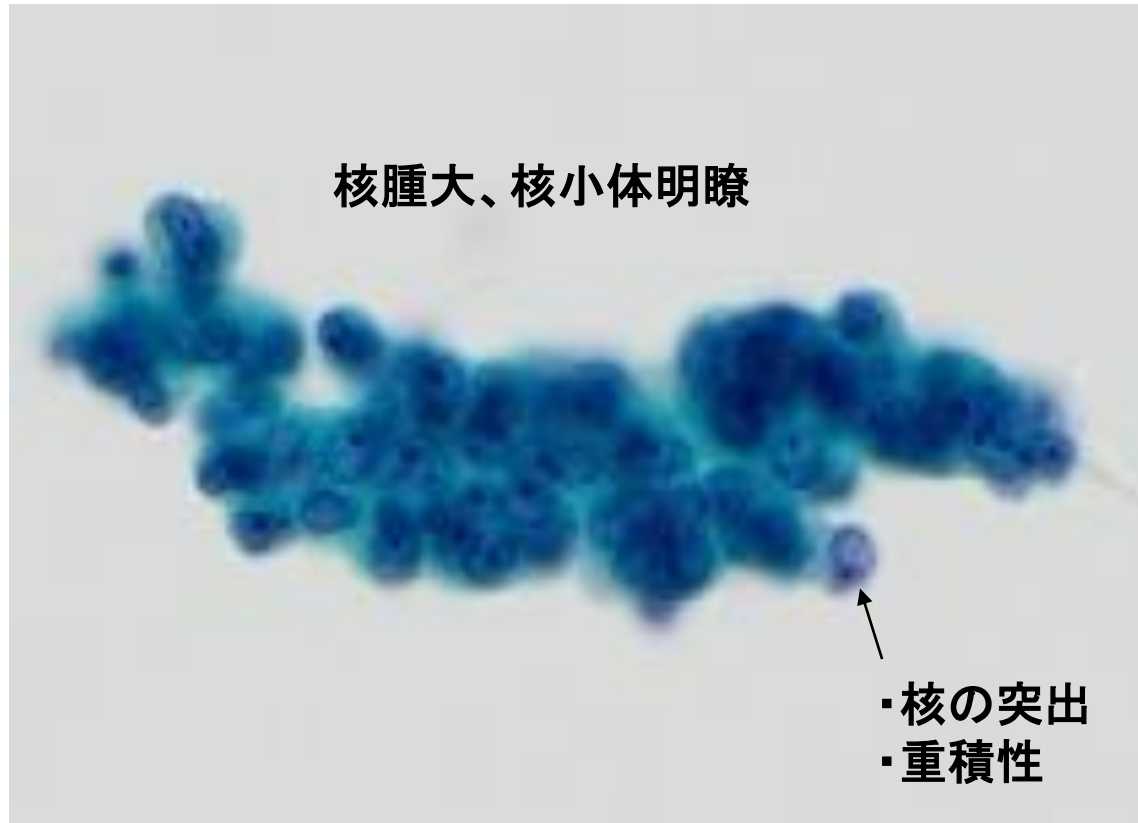
- ・核腫大などの核異型が高度
- ・ライトグリーン好性の胞体



年齢／性別 : 40歳代／女性  
採取材料(方法): 子宮内膜  
臨床所見 : 不正性器出血

1. 増殖期内膜
2. 分泌期内膜
3. 類内膜癌(G1)(10.5%)
4. 漿液性癌(89.5%)
5. 子宮癌肉腫

# 設問6

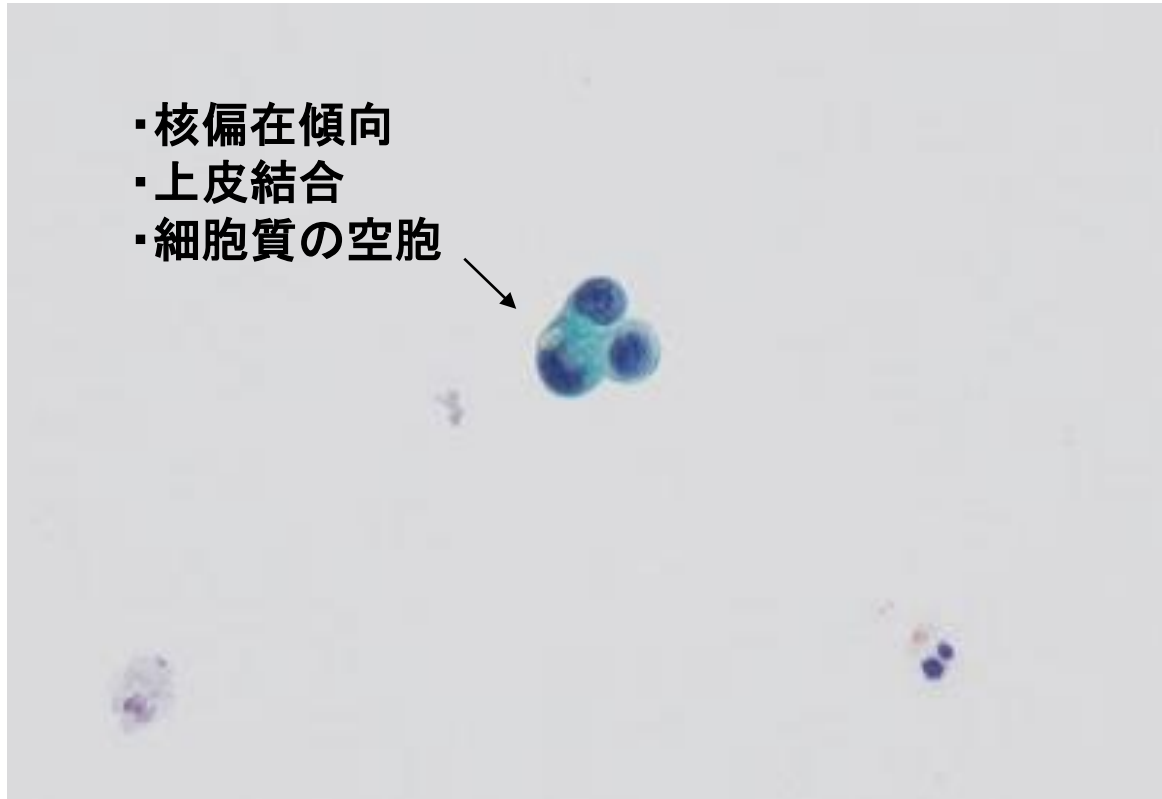


年齢／性別 : 60歳代／男性  
採取材料(方法): 胆管擦過  
臨床所見 : 胆管拡張

1. 正常胆管上皮細胞
2. 再生上皮細胞 (10.5%)
3. 腺癌 (89.5%)
4. 扁平上皮癌
5. 悪性リンパ腫

# 設問7

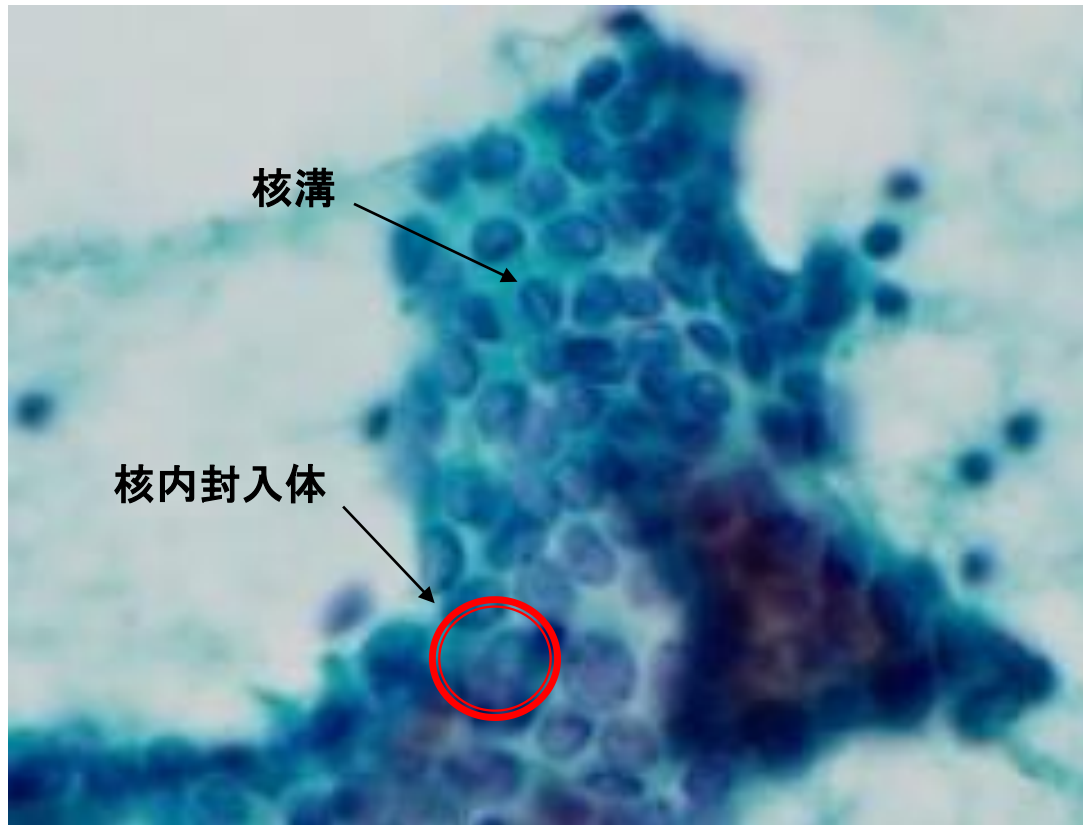
- ・核偏在傾向
- ・上皮結合
- ・細胞質の空胞



年齢／性別 : 70歳代／女性  
採取材料(方法): 脳脊髄液  
臨床所見 : 意識障害

1. 悪性リンパ腫
2. 膠芽腫
3. 転移性腺癌(94.7%)
4. クリプトコッカス(5.3%)
5. 急性リンパ性白血病

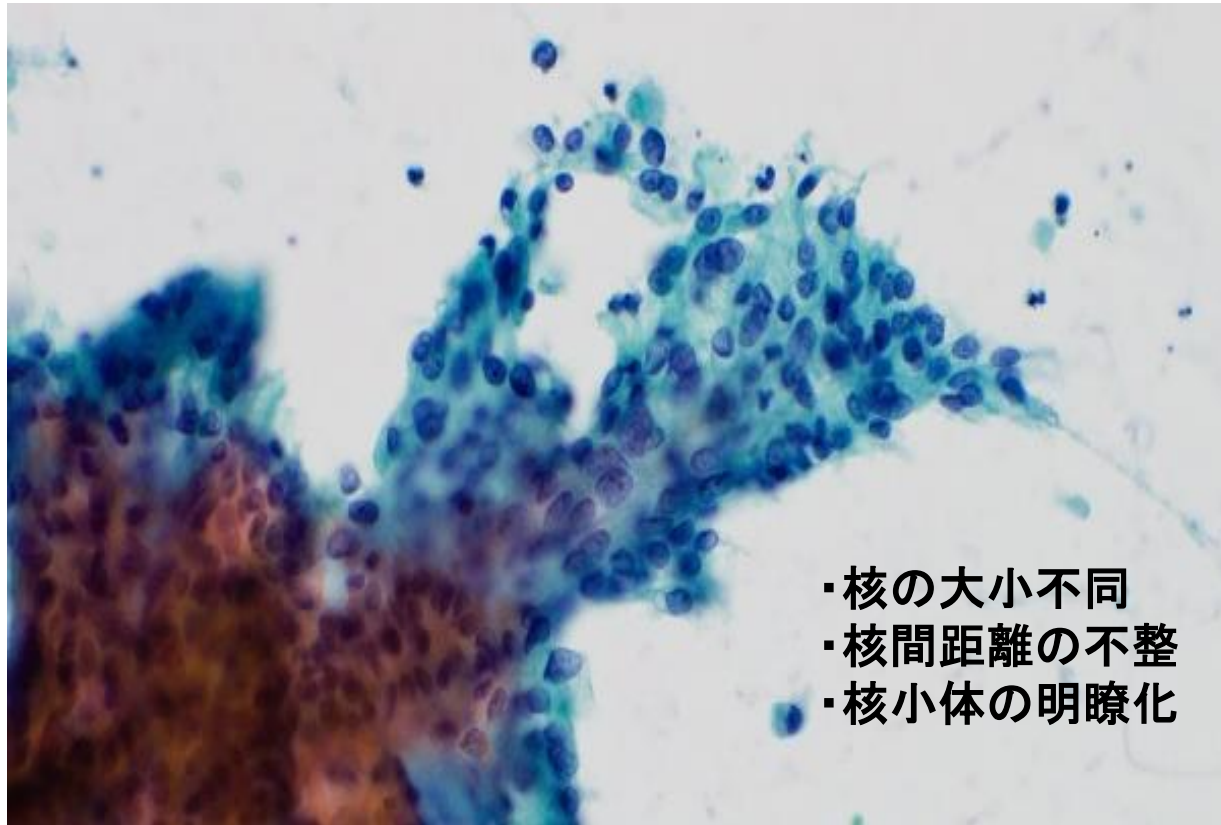
# 設問8



年齡／性別 : 50歳代／女性  
採取材料(方法): 甲状腺穿刺吸引  
臨床所見 : 甲状腺腫瘤

1. 腺腫様甲状腺腫 (5.3%)
2. 濾胞性腫瘤
3. 乳頭癌 (94.7%)
4. 髓様癌
5. 未分化癌

# 設問9

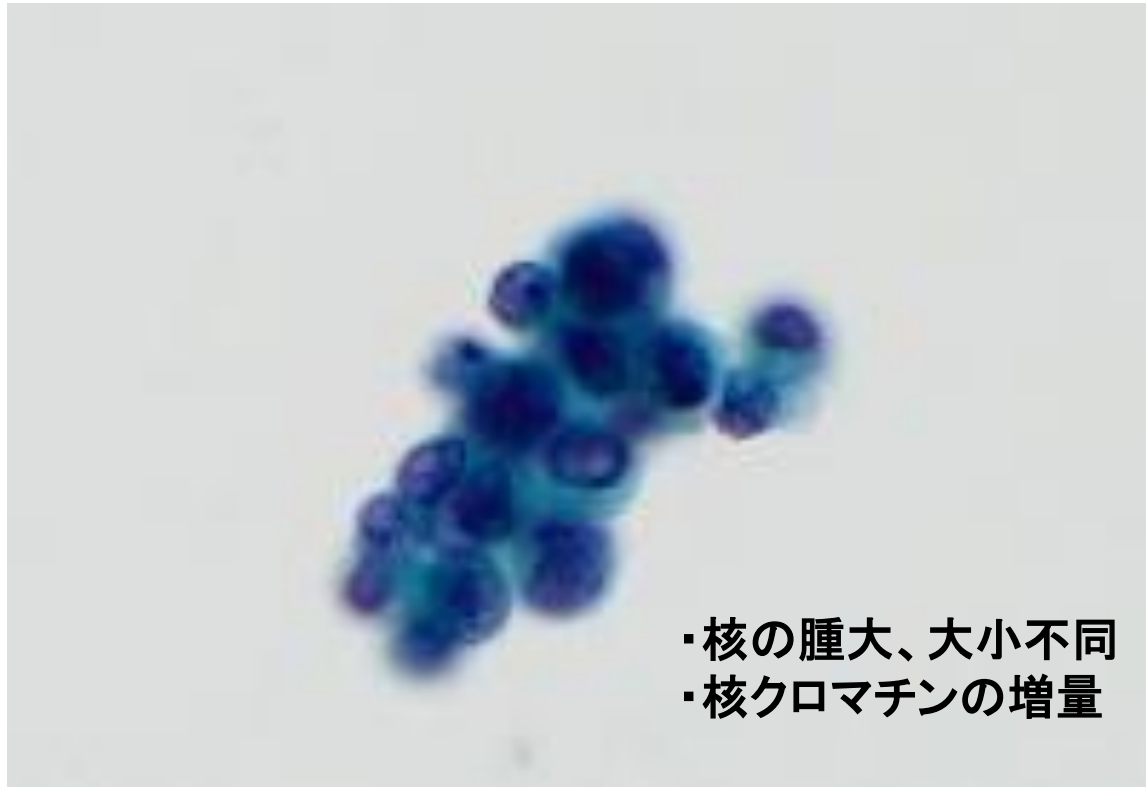


- ・核の大小不同
- ・核間距離の不整
- ・核小体の明瞭化

年齢／性別 : 70歳代／男性  
採取材料(方法): 膵臓EUS-FNA  
臨床所見 : 膵体部腫瘤

1. 神経内分泌腫瘍
2. 自己免疫性膵炎
3. IPMN
4. 腺房細胞癌 (5.3%)
5. 膵管癌 (94.7%)

# 設問12



年齢／性別 : 80歳代／男性

採取材料(方法): 自然尿

臨床所見 : 血尿

1. 尿細管上皮細胞 (10.5%)

2. デコイ細胞

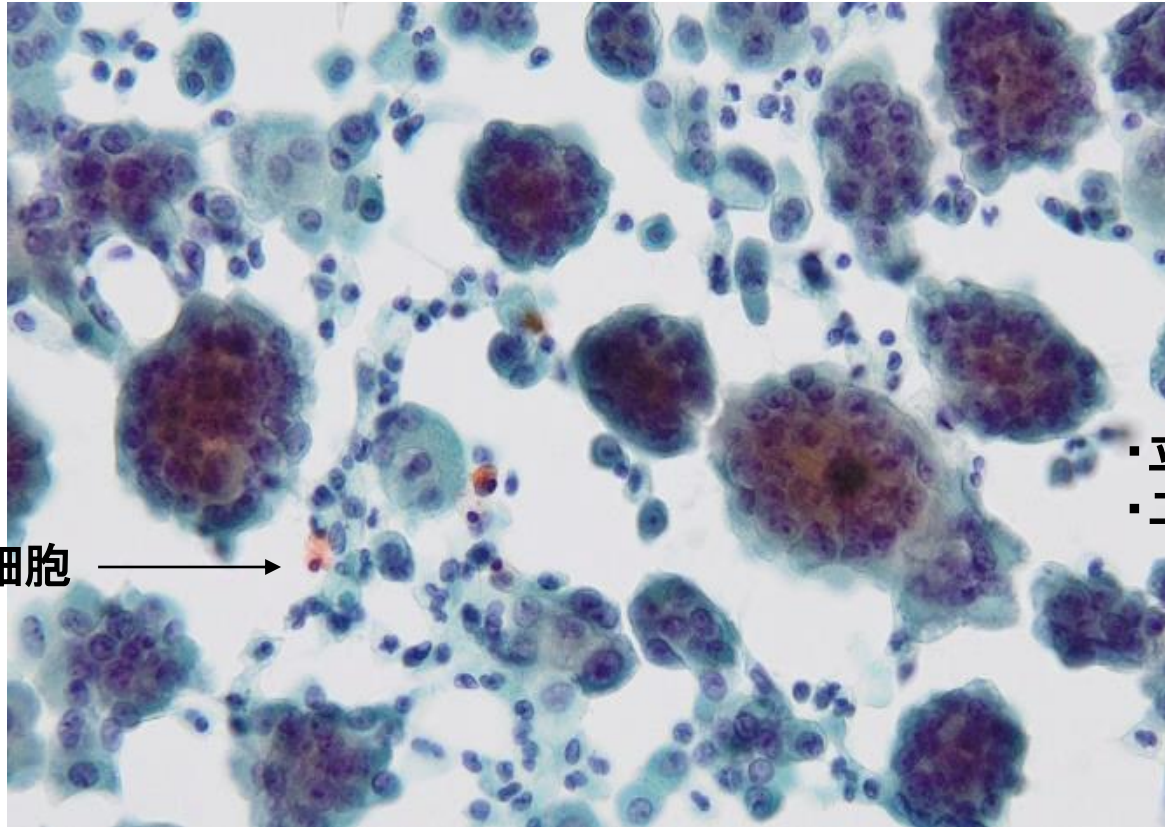
3. 高異型度尿路上皮癌 (89.5%)

4. 小細胞癌

5. 悪性リンパ腫



# 設問13



- ・立体的な球状集塊
- ・二核～多核細胞

・オレンジG好性細胞 →

年齢／性別 : 80歳代／男性

採取材料(方法): 左胸水

臨床所見 : 胸水貯留

1. 腺癌(5.3%)

2. 小細胞癌

3. 反応性中皮細胞

4. 悪性中皮腫(94.7%)

5. 悪性リンパ腫

# まとめ

- ▶ 日常常務で検査材料の多い婦人科材料から、乳腺・膵臓などの穿刺吸引細胞診材料、また日常高頻度には遭遇しないが教科書等ではよく記載されるような症例を対象として行った。
- ▶ 全設問において正解率は80%以上であり、評価対象となった。
- ▶ 全施設の正解率は95.4%と良好な結果となった。

# まとめ

- ▶ 施設別の正解率も各施設で80%以上を達成した。
- ▶ しかし、正解率100%の施設は19施設中11施設と予想より少なめであった。
- ▶ 悪性を良性と解答された症例が多く、web上では核クロマチンの増量が弱く見えたことや、撮影した細胞が小さいこと、背景に比較する細胞がないことなど、出題写真が見にくいことが反省点として考えられた。

# 総括

---

- ▶ 今回初めて精度管理を担当させて頂き、問題作成の難しさを痛感した。
- ▶ 結果は良好ではあったが、今回の反省点である写真撮影の方法を改善し、次年度に繋げていきたい。

# 連絡先

丸井 理恵子

済生会松阪総合病院 臨床検査課 病理検査室

0598-51-2626 内線番号(272)

永田 かおり

三重中央医療センター 臨床検査科 病理検査室

059-259-1211 内線番号(2053)

藤森 美沙

三重大学医学部附属病院 病理部

059-232-1111 内線番号(5380)